



SII Display Setting Utility for Windows 取扱説明書

Rev.04

[対象製品]
DSP-A01シリーズ

セイコーインスツル株式会社

Rev.01	2019年	7月
Rev.02	2020年	9月
Rev.03	2021年	11月
Rev.04	2024年	11月

©セイコーインスツル株式会社 2019-2024

無断転載を禁じます。

本書の内容は、断りなく変更することがあります。

本書及び本書に記載された製品の利用によって発生した
損害及びその回復に要する費用に対し、当社は一切の責任を負いかねます。

この取扱説明書を第三者に無断で頒布することを禁じます。

Microsoft®及びWindows®は米国Microsoft Corporationの米国、日本及びその他の国における登録商標です。

はじめに

本書は、セイコーインスツル株式会社（以降：SII）が提供する「SII Display Setting Utility for Windows」（以降：本ソフトウェア）について説明します。

本書の表記

本書の表記について説明します。

操作と表示

本書は原則、下記の条件に基づき記載します。

- Windows 10の画面及び表示構成
- マウス及びキーボードによる操作方法

用語一覧

本書で使用する用語について下記の通りに定義します。

用語	内容
プリンター名	プリンターフォルダーに表示され、ユーザーが変更できるフレンドリ名。ディスプレイのドライバーはコンピューターにはプリンタードライバーとして認識される。
プリンターフォルダー	下記の操作により表示されるフォルダー。 [コントロールパネル]⇒[ハードウェアとサウンド]⇒[デバイスとプリンター]の順に選択し、表示される[デバイスとプリンター]フォルダー。
ディスプレイコマンド	「DSP-A01シリーズ カスタマーディスプレイ 技術説明書」に記載されている、ディスプレイを制御するための命令。
メモリスイッチ	「DSP-A01シリーズ カスタマーディスプレイ 取扱説明書」に記載されている[機能設定]の機能。
メンテナンスカウンター	ディスプレイコマンドで取得できるメンテナンスカウンターの値。

1章	概要	1-1
1.1	対象製品.....	1-1
1.2	動作条件.....	1-2
2章	インストール	2-1
3章	操作方法	3-1
3.1	起動.....	3-1
3.2	画面構成.....	3-3
3.2.1	ユーティリティパネル.....	3-3
3.2.2	ユーティリティ設定画面.....	3-3
3.3	機能.....	3-4
3.3.1	ディスプレイ情報.....	3-4
3.3.2	メモリスイッチ.....	3-7

1章 概要

本章では本ソフトウェアの概要について説明します。

本ソフトウェアはプリンタードライバーに付属し、プリンタードライバーを利用して動作します。

本ソフトウェアはディスプレイの各種情報の確認及び設定を行うためのソフトウェアです。

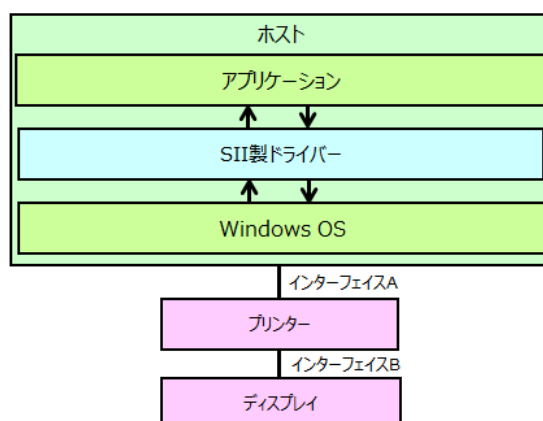
1.1 対象製品

本ソフトウェアの対象製品について記載します。ディスプレイの接続方法は2種類あります。

- 1) ディスプレイを SII 製プリンターに接続して使用する場合(以降、“プリンター経由で使用”と記載)

対象製品	インターフェイスA	プリンター	インターフェイスB	対応ドライバー
ディスプレイ DSP-A01	USB Bluetooth TCP/IP	RP-F10シリーズ	USB*1	SII Printer Driver for Windows

*1: USBの規格:フルスピード



構成イメージ

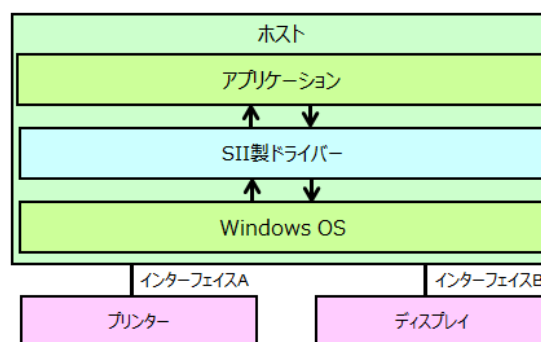
2) ディスプレイを単体で使用する場合(以降、“単体で使用”と記載)

対象製品	インターフェイスA	プリンター*1	インターフェイスB	対応ドライバー
ディスプレイ DSP-A01	–	–	USB*2	SII Printer Driver for Windows

*1: ディスプレイをサポートするSII製プリンターは下記の通りです。

・RP-F10シリーズ

*2: USBの規格:フルスピード



構成イメージ

1.2 動作条件

本ソフトウェアの動作条件は、プリンタードライバーの動作環境、及び制限事項に準じます。プリンタードライバーの動作環境などの詳細は、「SII Printer Driver for Windows 取扱説明書」を参照してください。

2章 インストール

インストールについては、「SII ソフトウェアパッケージ for Windows インストールガイド」を参照してください。

3章 操作方法

本章では本ソフトウェアの操作方法について説明します。

3.1 起動

本ソフトウェアの起動手順を下記に説明します。

プリンター経由で使用する場合

• Windows 11の場合

1. スタートメニューから、[すべてのアプリ] – [SII Printer Software] – [Display Setting Utility]を選択してください。
2. インストールされているプリンタードライバーが1つの場合は、本ソフトウェアが起動します。
3. インストールされているプリンタードライバーが2つ以上の場合は、プリンター名のリストが表示されるので、「RP-F10 (初期値)」のプリンター名を選択し、[実行]ボタンをクリックすると本ソフトウェアが起動します。

• Windows 10の場合

1. スタートメニューから、[SII Printer Software] – [Display Setting Utility]を選択してください。
2. インストールされているプリンタードライバーが1つの場合は、本ソフトウェアが起動します。
3. インストールされているプリンタードライバーが2つ以上の場合は、プリンター名のリストが表示されるので、「RP-F10 (初期値)」のプリンター名を選択し、[実行]ボタンをクリックすると本ソフトウェアが起動します。

単体で使用する場合

• Windows 11の場合

1. スタートメニューから、[すべてのアプリ] – [SII Printer Software] – [Display Setting Utility]を選択してください。
2. インストールされているプリンタードライバーが1つの場合は、本ソフトウェアが起動します。
3. インストールされているプリンタードライバーが2つ以上の場合は、プリンター名のリストが表示されるので、「DSP-A01（初期値）」のプリンター名を選択し、[実行]ボタンをクリックすると本ソフトウェアが起動します。

• Windows 10の場合

1. スタートメニューから、[SII Printer Software] – [Display Setting Utility]を選択してください。
2. インストールされているプリンタードライバーが1つの場合は、本ソフトウェアが起動します。
3. インストールされているプリンタードライバーが2つ以上の場合は、プリンター名のリストが表示されるので、「DSP-A01（初期値）」のプリンター名を選択し、[実行]ボタンをクリックすると本ソフトウェアが起動します。

参考

- ディスプレイのドライバーはコンピューターにはプリンタードライバーとして認識されます。

3.2 画面構成

本ソフトウェアの画面構成について説明します。



図 3-1 ユーティリティ設定画面

3.2.1 ユーティリティパネル

各機能をユーティリティパネルで表示します。各機能の名称をクリックすると、他の機能へ移動ができます。各機能の詳細は、「3.3 機能」を参照してください。

項目	説明
ディスプレイ情報	ディスプレイの各種情報を表示します。
メモリスイッチ	メモリスイッチを設定します。

3.2.2 ユーティリティ設定画面

各機能の情報表示または設定が行えます。各機能の詳細は、「3.3 機能」を参照してください。

3.3 機能

本ソフトウェアの機能について説明します。

3.3.1 ディスプレイ情報

ディスプレイの各種情報を表示します。

「3.1 起動」の手順で本ソフトウェアを起動し、ユーティリティパネルから[ディスプレイ情報]を選択してください。

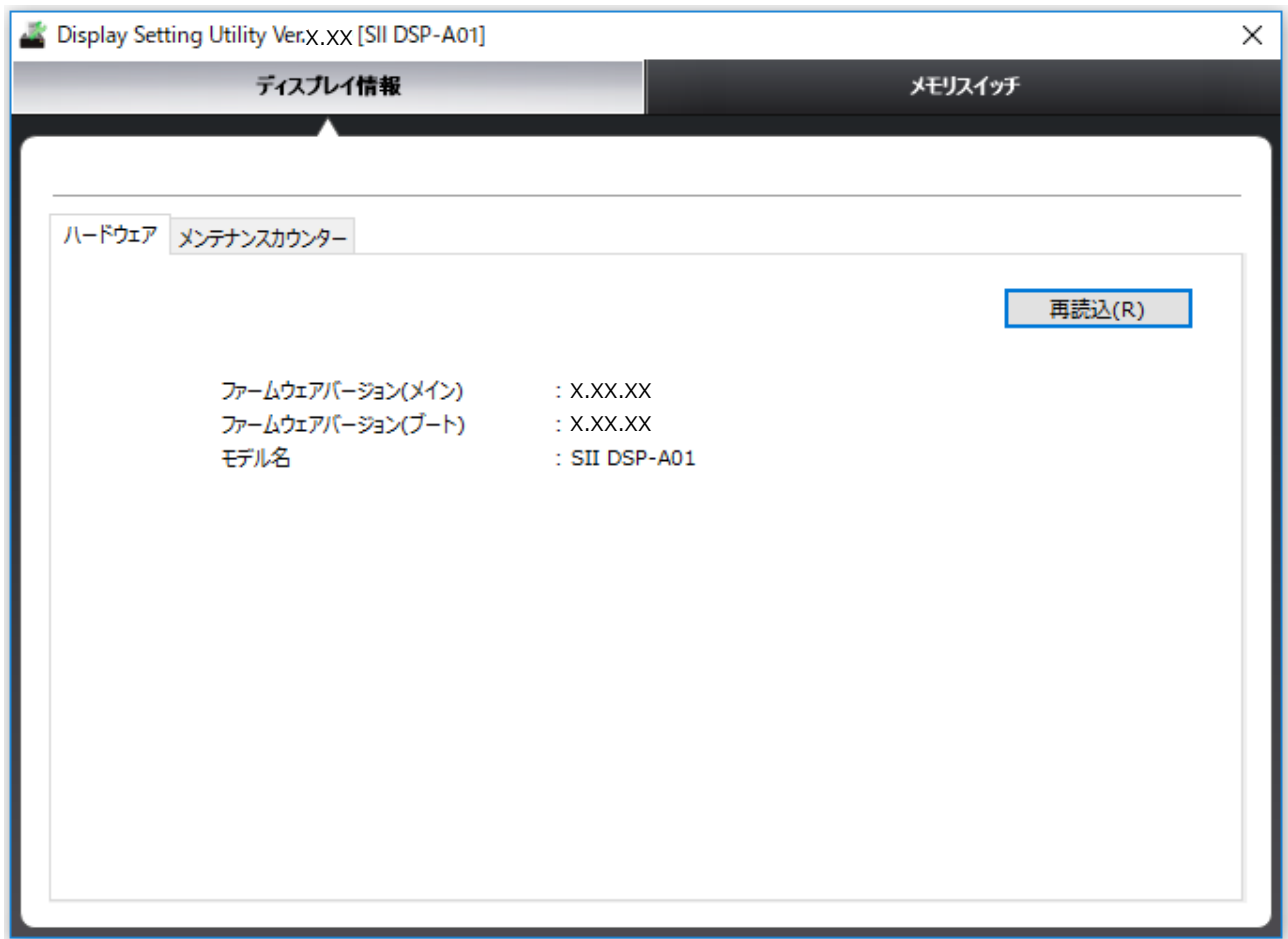


図 3-2 [ディスプレイ情報]画面

ハードウェアの表示

[ディスプレイ情報]画面から[ハードウェア]タブを選択し、下記の画面を表示してください。



図 3-3 [ハードウェア]画面

項目	説明
ハードウェア	ディスプレイ本体から取得した下記ハードウェア情報を表示します。 <ul style="list-style-type: none">・ファームウェアバージョン(メイン)・ファームウェアバージョン(ブート)・モデル名
再読込(R)	ディスプレイからハードウェア情報を再取得します。

メンテナンスカウンターの表示

[ディスプレイ情報]画面から[メンテナンスカウンター]タブを選択し、下記の画面を表示してください。



図 3-4 [メンテナンスカウンター]画面

項目	説明
メンテナンスカウンター	メンテナンスカウンターの値を表示します。 ・ 製品の駆動時間(単位:minutes) ・ 製品の駆動時間(積算)(単位:minutes)
再読込(R)	ディスプレイからメンテナンスカウンターの値を再取得します。

3.3.2 メモリスイッチ

メモリスイッチを設定します。
「ユーティリティパネル」の[メモリスイッチ]を選択し、下記の画面を表示してください。

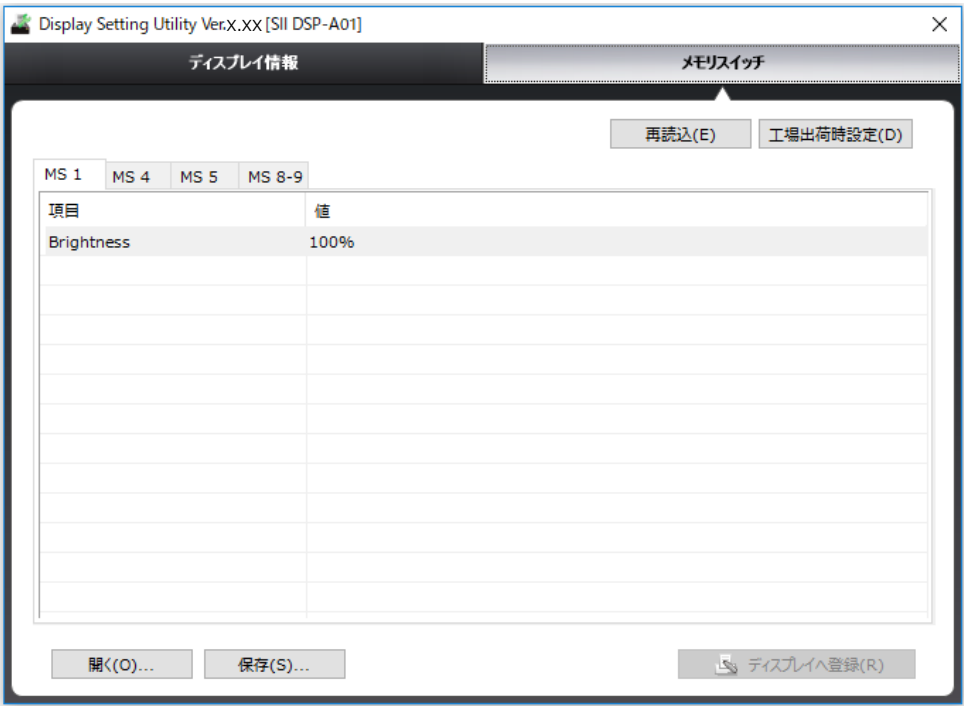


図 3-5 [メモリスイッチ]画面

注意

- ◆ メモリスイッチの[ディスプレイへ登録(R)]には、コンピューターへの管理者権限が必要です。

項目	説明
再読込(E)	ディスプレイの現在の設定内容を読み込んで、設定を表示します。 現在編集中的の設定内容は失われます。
工場出荷時設定(D)	工場出荷時の設定を表示します。現在編集中的の設定内容は失われます。 ^{※1} メモリスイッチの工場出荷時の値については、「DSP-A01シリーズ カスタマーディスプレイ 取扱説明書」を参照してください。
[MS]タブ	メモリスイッチの表示項目を切り替えます。
項目	メモリスイッチ機能の項目名を表示します。
値	ディスプレイまたはメモリスイッチファイルから取得したメモリスイッチの値を表示します。 値を変更する場合は、ダブルクリックして編集モードにし、値を選択、または入力してください。 ^{※2 ※3} 読み込んだ値を変更した場合、赤字で表示します。 メモリスイッチ起動時にディスプレイから情報が取得できなかった場合、「 --- 」が表示され、編集はできません。

項目	説明
開く(O)...	保存したメモリスイッチファイル(*.sms)を読み込んで、設定を表示します。 ^{※1}
保存(S)...	現在の画面上の設定内容をメモリスイッチファイル(*.sms)として保存します。 ^{※1}
ディスプレイへ登録(R)	画面上の設定内容でディスプレイの設定を変更します。 ^{※1 ※4}

※1: ディスプレイから値を取得していない場合は、操作できません。

※2: [ディスプレイへ登録(R)]ボタンをクリックするまでは、設定は反映されません。

※3: 範囲外の値は、自動的に範囲内に丸め込みされます。

※4: ディスプレイから取得した値から変更がない場合は、操作できません。

メモリスイッチ設定のディスプレイ登録

メモリスイッチの設定をディスプレイに登録する手順について下記に説明します。

設定を変更する場合の登録手順

1. [MS]タブを切り替えて、設定を変更するメモリスイッチの項目を表示してください。
2. 設定を変更するメモリスイッチの値を選択、または入力してください。
3. [ディスプレイへ登録(R)]ボタンをクリックしてください。

メモリスイッチファイルから読み込む場合の登録手順

1. [メモリスイッチ]画面の[開く(O)...]ボタンをクリックしてください。
2. [開く]ダイアログから、設定内容が保存されているメモリスイッチファイルを指定してください。
3. [開く]ダイアログの[開く(O)]ボタンをクリックしてください。
4. [ディスプレイへ登録(R)]ボタンをクリックしてください。

工場出荷時の設定内容に戻す場合の登録手順

1. [工場出荷時設定(D)]ボタンをクリックしてください。
2. 確認画面が表示されますので[はい]ボタンをクリックしてください。
3. [ディスプレイへ登録(R)]ボタンをクリックしてください。

メモリスイッチ設定内容の保存

メモリスイッチの設定内容をメモリスイッチファイルとして保存する手順について下記に説明します。

1. [メモリスイッチ]画面の[保存(S)...]ボタンをクリックしてください。
2. [名前を付けて保存]ダイアログでメモリスイッチファイルを保存する場所とファイル名を指定してください。
3. [名前を付けて保存]ダイアログの[保存(S)]ボタンをクリックしてください。